



《東小学校ホームページ》 [www.school.umic.jp/higashi/](http://www.school.umic.jp/higashi/) もご覧ください。(最新情報ほぼ毎日更新中)

## 笑顔がいっぱい広がった秋の校外学習活動 ～教室を飛び出し、それぞれの場所で探究的な学びを展開～

### 6年 首都東京への修学旅行



11月8日(水)～9日(木)に6年生は4年ぶりとなる「首都東京」への修学旅行に行ってきました。主な行程は  
**★1日目** 北陸新幹線(上田駅⇒上野駅)⇒国立科学博物館(見学)⇒コース別体験学習(①江戸切子・②桐木目込み・③藍染)⇒両国花の舞(ちゃんこ鍋)⇒東京スカイツリー(見学)⇒東京ドームシティアトラクションズ(含む夕食)⇒飯田橋 ホテルメトロポリタンエドモンド(入館式・就寝・宿泊)  
**★2日目** ホテルメトロポリタンエドモンド(起床・朝食・退館式)⇒国会議事堂(参議院見学・記念写真撮影)⇒東京タワー(買い物)⇒月島もんじゃストリート(もんじゃ焼き)⇒豊洲かすてなーにガスの科学館(見学)⇒東京メトロ(地下鉄で豊洲から有楽町)⇒JR山手線(有楽町から東京駅)⇒北陸新幹線(東京駅⇒上田駅)  
 好天に恵まれ、「立冬」だというのに、ちょっと汗ばむような気候でした。多くの公共交通機関を利用することでマナーや集団行動の大切さ(緊張感)を学び、「江戸」「下町」ならではの情緒溢れる体験学習・食文化とふれあい、「首都」「大都会」の壮観な建物・街並みと出会った、心に残る2日間を「五感」をフル活用して学び合うことができました。「我慢」「制限」「中止・延期」等が続いた3年間を乗り越え、思い切り満喫した修学旅行となりました。

### 5年 群馬県への社会見学



11月10日(金)に5年生は群馬県まで「社会見学」に行ってきました。主な目的地は、富岡市にある群馬県立自然史博物館と太田市にある株式会社 SUBARU 群馬製作所矢島工場でした。  
**★自然史博物館** 各クラス小グループに分かれて見学。事前学習も重ねてきたので、それぞれの展示場所の前では主体的に見たこと、感じたこと等をしっかりとメモしている姿が見られました。  
**★SUBARU 矢島工場** 社会科「私たちの生活と工業生産」(自動車をつくる工業)の学習で、実際に車づくりをしている様子を間近で見学。音や匂いを含めて、普段体験することができないことを「五感」を使って体験し、自動車産業について改めて学ぶことができました。



10月31日(火)に4年生は米山城へ「秋の遠足」に行ってきました。天候にも恵まれ、秋の自然を思い切り満喫、山道も弱音を吐かずにしっかりと登り切りました。登山支援ボランティアの方3名がこの遠足に帯同、子どもたちの登山をサポートしてくださいました。



11月2日(木)に3年生は「社会見学」に行ってきました。社会科「火事からくらしを守る」「事故や事件からくらしを守る」学習で、上田中央消防署や上田警察署(他上田市立美術館)を見学。消防車・救急車・パトカーを間近に見ることもでき、興味津々の見学でした。



11月2日(木)に2年生は「乗り物の遠足」に行ってきました。JR 上田駅新幹線ホームを見学し、上田電鉄別所線に乗って創造館まで行ってきました。自分で切符を購入する体験もしました。プラネタリウムを見学し、隣の長池公園で遊具等で思い切り遊びました。



10月20日(金)に1年生は信濃国分寺・史跡公園へ「秋の生活科探検学習」に行ってきました。天候にも恵まれて、秋の自然を満喫。自分たちが住んでいる街の様子を探検したり、いろいろな秘密を発見したりすることができました。どんぐりもたくさんゲットできました。

## 人権同和教育授業参観・校長講話・学級懇談会 ありがとうございます!

11月は「なかよし旬間」に合わせて、「人権同和教育をより一層推進するため人権同和教育の強化月間」を設け実践を集中して行うことで、児童の人権感覚の育成を図る。「学級内や学校、社会に存在する差別事象を取り上げ、身近な差別に気づかせることで、差別をしない・許さないという子どもの育成を図る。」等を目指しております。14日の参観日においても、全学年とも人権教育の視点を取り入れた授業を行い、学級懇談会でもそれぞれの学年学級の実態に沿った内容の懇談をしていただきました。ご多用の中、多くの保護者の方にご来校いただきありがとうございました。(HPにも以下の全学級の写真が掲載・ご参照を)



「しあわせのバケツプロジェクト」展開中

友だちのよいところさがし



「校長の大きなつばやき対話集会」で行った絵本『しあわせのバケツ』の読み聞かせの際、「東小が誰にとっても『幸せな学校』になるように、みんなで『しあわせのバケツ』をいっぱいにしていきましょう。」と呼びかけから発生したのが、「しあわせのバケツプロジェクト」。職員室前の廊下の壁いっぱいに掲示された各学年の「しあわせのバケツ」が10月11月の間に、みるみるいっぱいになってきました。「友だちのよさ」「友だちにしてもらって嬉しかったこと」がびっしり書かれています。読むだけで「幸せな気持ち」になります。